



令和4年6月23日
No.100

社協だより



民生委員児童委員の日 活動強化週間

メッセージ伝達



民生委員児童委員制度の始まりは、大正6年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」です。当時は生活に困っている方の救済が主な活動でしたが、時代とともに役割は変化し、現在は地域の身近な相談相手として、地域の皆さんの立場に立って相談に応じ、適切な関係機関につなぐ「パイプ役」として全国約23万人の民生委員児童委員が活動しています。

毎年、5月12日～18日は民生委員児童委員の活動を広くアピールするための強化週間として、全国一斉に様々な活動が実施されています。

大田市民生児童委員協議会では、5月12日の「民生委員児童委員の日」にあわせ、楫野市長に「メッセージの伝達」を行いました。伝達したメッセージは「誰もが笑顔で、安全に、安心して暮らせる社会づくり」を目指して取り組む重点目標を宣言しました。



<重点目標>

- 一、地域のつながり、地域の力を高めるために活動します
- 一、さまざまな課題を抱える人びとを支えるために活動します
- 一、民生委員児童委員制度を守り、発展させていくために活動します



大田市社協HP QRコード

発行 社会福祉法人 大田市社会福祉協議会 大田市大田町大田イ128
本 所 (0854) 82-0091・温泉津支所 (0855) 65-3950・仁摩支所 (0854) 88-4421
<http://www.ohda-shakyo.jp>



大田市社協 Fb QRコード

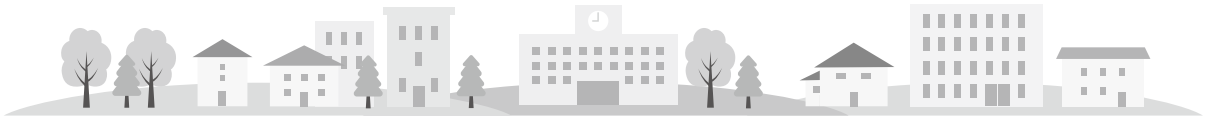
令和4年度 第1回地区社会福祉協議会連絡会議

今年度の地区社会福祉協議会連絡会議は5ブロックでの分散開催とし、24地区社会福祉協議会より30名のご参加をいただきました。この会議では、令和4年度の行政と市社協の事業計画などについて説明を行うなど、地区社協と行政・市社協の連携を深める場として毎年開催しています。



地域の現状としては、新型コロナウイルスの感染が終息しない中、感染対策を徹底するなど様々な工夫をして事業を実施されているところです。今年度は少しでも多くの事業が実施できるよう、

地区社協・市社協の連携をさらに深め、協働による地域福祉活動を推進していきます。



令和4年度 地域福祉研修会

ご参加いただきありがとうございました！

5月16日、大田市民会館中ホールにおいて、「令和4年度地域福祉研修会」を開催しました。大田市では、人口の減少と高齢化が進む中、「誰もが担い手」となる、支え合う地域づくりへ向けた体制やしくみづくりが地区社会福祉協議会や地区協議会などの地域組織・団体により推進されています。

研修会では、昨年度に本会が実施した「小地域福祉活動計画策定モデル事業」の取り組みについて指定を受けられた湯里地区社会福祉協議会より、住民相互の関りや関わり方について大切にしたい視点や、支え合いの必要性についてご報告をいただきました。



ご近所福祉クリエイター 酒井 保先生

「が必要だと感じた」「みんなでもっと役割を分担していると思う」といった感想を多くいただき、これからの地域福祉活動を推進していく上で、ヒントにいただけたのではないかと感じました。

事業アドバイザーのご近所福祉クリエイターの酒井保先生からは小地域福祉活動計画の策定において、地域に暮らす全ての皆さんがお互いの暮らしぶりに関心を持ち、めざす地域の将来に向けた地域福祉活動を一人ひとりが意識しながら声をかけ合い実践していくことが大切であるご講評をいただきました。

当日の参加者の皆さんからは、「子どもや若い世代も一緒に参画すること



山根 遼子様

川瀬 雅明様

リフト付き自動車運行事業のボランティアさんを募集しています！

大田市社会福祉協議会では、車いすを使用され、一般の交通手段を利用することが困難な方を対象にリフト付き自動車による外出支援を行っています。

この事業は運行ボランティアさんのご協力によって実施していますので、関心のある方は下記までお問合せください。



活動内容

運転ボランティア：リフト付き自動車の運転を行います。
補助ボランティア：リフトの操作補助などを行います。

活動日数

ご都合に合わせての活動となります。
月1回からの活動も可能です。



その他

事前に社協で講習を行います。関心のある方はぜひ一度下記へご連絡ください。

利用希望者の方も募集しています。
利用には条件がありますので、詳しくは下記へお問い合わせください。

ボランティアさんからの声

車いす利用者の方がお出かけをされることが困難であることを知り、自分にできることがあればと思い活動に参加しました。利用者から感謝の言葉を掛けて頂くと自分も社会の一員として協力することが出来たと自己満足しています。空いた時間に活動してみたいと思われる方はぜひ参加してやりがいを感じてみませんか。

利用者さんからの声

約束の時間通りに迎えに来てもらい安心して通院させてもらっています。帰りの時間は待たせてしまうことがあり申し訳なく思っていますが、気持ち良く対応してもらって有難いです。感謝しかありません。

【問合せ先】大田市社会福祉協議会

本 所 ☎0854-82-0091
温泉津支所 ☎0855-65-3950
仁摩支所 ☎0854-88-4421

声の広報（音訳広報）発行事業を行っています

大田市社会福祉協議会では、視覚障がい等により、広報誌などの文字による情報を入手することが困難な方に対し、文字を音声に訳した「声の広報」発行事業を行っています。

「声の広報」制作にあたっては、広報音訳ボランティア「ベルの会」のご協力をいただいています。

「声の広報」の利用を希望される場合やお問い合わせについては、下記の問合せ先へご連絡ください。



発行内容

広報おおだ（毎月）、市議会だより（年4回）、社協だより（偶数月）、身障の友（年3回）、暮らしの情報（年度末・検診情報、ゴミの出し方など）

利用料

無料

送付媒体

再生環境により以下の3種類よりご希望のものを選択できます。
デイジー図書、CD、カセットテープ

【問合せ先】大田市社会福祉協議会 ☎0854-82-0091



新型コロナウイルス感染症の影響により、休業・失業等で生活資金でお困りの皆さまへの特例貸付の申込期限について

◎社協だより4月号で、令和4年6月30日(木)とお知らせしていた申込期限が、**令和4年8月31日(水)まで延長**されました。

資金の種類	緊急小口資金	総合支援資金
対象者	一時的な資金が必要な世帯 (休業・収入が減少した世帯)	継続して毎月の収入が減少している世帯
貸付金額	20万円以内	単身：月15万円以内 2人以上：月20万円以内 ※貸付期間：3ヶ月以内
返済据置期間	令和5年12月まで	
償還期間	2年以内	10年以内

○貸付の詳細は社会福祉協議会のホームページをご覧ください。お問い合わせください。

○なお、ご相談等でお越しになる場合は、事前に電話連絡をお願いします。

問合わせ先 生活サポートセンターおおだ(社会福祉協議会内)
☎0854-82-0820

関西大学法科大学院の市民法律相談

関西大学法科大学院の市民無料法律相談が、大田市民会館で開催されます。この取り組みは、法科大学院学生の教育の一環として、弁護士が少ない地域に弁護士と学生を派遣するものです。

日時 **8月29日(月)**
10:00～15:30(相談時間45分)

場所 **大田市民会館 2階**

◆予約方法：大田市社会福祉協議会(☎0854-82-0091)にお申し込みください

定員になり次第、締め切らせていただきます

◆料金：無料

◆その他：予約をされる際に相談内容について、事前に聞き取りをさせていただきます

※なお、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる場合があります



フードバンク事業も実施しています

ご家庭で眠っている食品を募集しています。ご寄付いただいた食品は生活に困窮してる方、福祉施設や団体に無償で提供します。

募集している食品は、常温保存可能で賞味期限が1カ月以上ある食品(お米、乾麺、乾物、缶詰など)です。

【受付窓口】大田市社会福祉協議会 本所・各支所



ぷちボラプロジェクト

使用済み切手ありませんか？

使用済み切手を集めています。

集まった切手を寄贈することで、市内のボランティア活動の推進に役立てる財源として助成を受けることができます。

ご協力いただける方は、大田市社会福祉協議会までご持参願います。



つながり応援！ こねくとプロジェクト第1弾

みんながコーヒー好きになる！ コーヒーの淹れ方教室

INニルソカフェさん
(波根駅近く)

素晴らしい景色と
おいしいコーヒー

はじめての方でも
できるおいしい淹れ方を
教えていただきます

コーヒー
飲みくらべ

大田市に
お住まいの方
5名程度

8.27(土)
10:00～12:00
受付：9:45～
参加費：200円

LINEで申込できるよ！
「コーヒー教室」と返信してね
申込締切 **8月19日(金)**



THE GLOBAL GOALS

衣類ドライブ

古着を回収し、
無料バザーを開催します！

衣類の回収期間

6月20日(月)～30日(木)

バザー(無料)

7月11日(月)～14日(木)

【回収する衣類】

大人用衣類で、肌着、靴下、下着は未使用品、その他は洗濯済み衣類(シミなどの汚れ、破れ、寄れ、ほつれなどのあるものは回収していません)

【衣類を提供いただく方】

おひとり5品まで。
期間中に社会福祉協議会(本所・各支所)までお持込みください。

【衣類の提供】

バザーにてお渡しします。(無料です)

期間中に大田市民センター1階和室にお越しください。(9:00～17:00)

着なくなった
服を回収

無料バザー
を開催

欲しい方
のもとへ



詳しくは

大田市社会福祉協議会(ボランティアセンター)

〒694-0064 大田市大田町大田イ128 大田市民センター2階
☎:0854-82-0091 FAX:0854-82-9960 mail:ohdavic@gmail.com LINE:400dceii



公式LINE



公式Facebook

シニアクラブ 情報局

催し

お知らせ

募集

令和4年度 大田市シニアクラブ連合会事業計画

※全事業において新型コロナウイルスの状況や参加人数により中止及び変更となる場合があります

組織の充実・魅力ある活動づくり

- 活動支援及び次世代を担う若きリーダーの育成
- 健康づくり・介護予防活動の推進
- 楽しむことを追求し時代に合わせた事業の推進



地域を元気にする活動

- 支え合う仲間づくり事業（友愛活動）
- 世代間体験交流と子育て支援事業（伝承・異世代交流）
- 仁摩ブロック福祉大会（開催未定）
- 久手町「ふれあい大会」（6月開催予定）
- 福祉展－作品展－（令和5年3月4日（土）・5日（日）開催）
- 広報・情報の収集発信（広報誌の発行）



健康づくり・介護予防事業

- ダイヤゾーン・ボール大会（5月開催済み）
- グラウンドゴルフ大会－県大会予選会－（7月7日（木）開催）
- 仁摩ブロック健康スポーツ大会（開催未定）
- ゲートボール大会（9月1日（木）開催予定）
- 大田ブロック健康スポーツ大会（10月13日（木）開催予定）
- スポーツ吹矢教室（随時受付中）
- 健康教室（各地域にて指定10クラブ）
- 体力測定会（単位クラブで地域にて開催）



文化・研修事業

- 活動推進研修会（9月15日（木）開催）
- 囲碁・将棋大会（10月27日（木）開催）
- 芸能大会（令和5年2月10日（金）開催）



「ずっとつながる」



（事務局）

大田市シニアクラブ連合会

〒694-0064 大田市大田町大田イ128番地
TEL 0854-84-0266
FAX 0854-82-9960
月曜日・木曜日 8:30～17:00（祝日休）

「ホッとつながる」

大田市シニアクラブ連合会 「クラブ活動賞」「一般功労者表彰」

クラブ活動賞（団体）

大田ブロック（大田町） 加寿智会 会長 村 穂 寧様

一般功労者（個人）

大田ブロック（大田町） 加寿智会 松 浦 敏 様

受賞団体・受賞者の皆様おめでとうございます



令和4年度 ダイヤゾーン・ボール大会

令和4年度 ダイヤゾーン・ボール大会を5月26日（木）、温泉津総合体育館にて開催しました。

当日は33名の参加があり1チーム5名で競技開始。ホールインワン賞が6本出て、元気で賑やかな大会となりました。

結果は次の通りです。

優 勝 温泉津寿クラブB

準優勝 大屋寿会

ホールインワン賞（敬称略・順不同）

（2本）山崎久義

（1本）橋田梅好 山田照子 井上智恵子 菅森道子



ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます

(令和4年4月～令和4年5月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

○香典返し寄付

大田 高野 眞俊 夕永 博之

中島 俊樹 桐原 安正

久根 月美 和田 清造

坂根 幸夫 山下 朝子

山根 幸夫 木村 美年子

山口 幸夫 森下 健治

富山 幸夫 白石 健治

朝山 幸夫 森山 恵

波根 幸夫 坂根 康平

久手 幸夫 福田 絹枝

鳥井 幸夫 釜田 和弘

長久 幸夫 岩谷 恵子

森間 幸夫 山内 和子

静間 幸夫 月森 育郎

大屋 幸夫 岩谷 恵子

久利 幸夫 山内 和子

水上 幸夫 月森 育郎

温泉 幸夫 岩谷 恵子

仁摩 幸夫 山内 和子

松江市 幸夫 月森 育郎

出雲市 幸夫 岩谷 恵子

〇一般寄付

大田 敬三 石見大田法人会

以上、853,500円のご寄付をいただきました。また、古切手、プルタブも多数いただきました。

○食品・学生服等の寄贈

大田 向田 千夏 笹井 信夫

常見寺

波根 渡辺 福夫

温泉 恵瑠寺

生長の家白鳩会大田地区連

他多数の方々に協力いただきました。

入院時に必要な日用品の寄贈

大田市立病院の医師より、入院時に最低限必要な日用品をご寄贈いただきました。

この度の寄贈は、入院時に日用品が不足している患者さんがおられたのをきっかけに、今後、経済的事情等により入院準備に困られる患者さんにも、安心して医療を受けていただけるよう利用してほしい」と申し出ていただいたものです。

お気持ちに感謝し、有効に活用させていただきます。

救援金へのご協力

ありがとうございます

令和4年4月～令和4年5月受付分(順不同)

ウクライナ人道危機救援金

- ・1945年久手小学校卒女子有志一同
- ・大田市消費者の集い

社協だより 発刊100号に寄せて

大田市社会福祉協議会
会長 西村 俊二



大田市社会福祉協議会は平成17年9月、旧温泉津町社会福祉協議会、旧仁摩町社会福祉協議会、旧大田市社会福祉協議会の3社協が合併し新大田市社会福祉協議会としてスタートいたしました。

この間、地域住民をはじめ各自治会、民生児童委員協議会他関係団体等多くのご協力のもと各種の事業が推進できましたことに厚くお礼申し上げます。

さて、全国的に人口減少、少子高齢化の急速な進行に伴い、福祉、医療、保険、年金等社会保障制度も大きく様変わりしております。また、長引く新型コロナウイルス感染予防対策の徹底により、新しい生活様式が定着しつつある中、新たな「支え合いの場」が必要不可欠となっており、住民参加による福祉のまちづくりの推進が急務と考えます。

このようなことから、本社協においては、「第3次大田市地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき、大田市の全ての人が自分らしく、生きがいと助け合いの精神を持ち、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域共生社会の実現に向け、時代に即した事業の展開を実施してまいりたいと考えております。

地域住民の皆様、関係機関・団体の皆様方の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- ・静間町文化協会
- ・晃晴の会

本会にお寄せいただいた救援金は、日本赤十字社を通じて、ウクライナでの人道危機対応及び避難民を受け入れる周辺国とその他の国々における救援活動を支援するために役立てられます。



競馬の話です。武豊騎手が6度目の日本ダービー制覇をしました。今年で53歳になる競馬界のレジェンドの活躍に大いに刺激を受けました。同じ50代、まだまだやれるはずと...ただ、このおじさんに一体何ができるのか？乞うご期待！ (ひ)